

令和5年10月19日

研究開発と Society5.0 との橋渡しプログラムのうち農林水産省が実施する施策
「日本発の生産性の高い環境制御技術を展開可能にするスマート施設園芸技術の開発」
の公募審査の結果について

令和5年7月13日～8月3日の期間において公募を行いました、研究開発と Society5.0 との橋渡しプログラムのうち農林水産省が実施する施策「日本発の生産性の高い環境制御技術を展開可能にするスマート施設園芸技術の開発」の課題について、審査委員会による審査の結果、下記のとおり委託予定先を決定しましたのでお知らせします。

記

1. 審査委員

公募研究課題	審査委員所属等	審査委員氏名
日本発の生産性の高い環境制御技術を展開可能にするスマート施設園芸技術の開発	国立研究開発法人国際農林水産業研究センター 熱帯・島嶼研究拠点 所長 国立大学法人千葉大学 園芸学研究院 宇宙園芸研究センター 教授 国立大学法人九州大学 大学院農学研究院 環境農学部門 准教授 農産局園芸作物課花き産業・施設園芸振興室 課長補佐（施設園芸対策班）	大前 英 中野 明正 安武 大輔 羽田 碧

※審査委員の所属・役職は審査委員会（令和5年8月10日）時点の情報です。

2. 委託予定先

公募研究課題	代表機関	共同研究機関等
日本発の生産性の高い環境制御技術を展開可能にするスマート施設園芸技術の開発	株式会社 NTT アグリテクノロジー	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 ネポン株式会社 ソニーグループ株式会社 株式会社サラダボウル 国立大学法人岡山大学 渡辺パイプ株式会社